



建物名称

源藤の里 ころろ

設計者名

松竹建築設計事務所

建設場所

宮崎市源藤町

用途

福祉施設（デイサービス＋小規模多機能サービス）

階数

木造2階建

床面積

982.42㎡（1階 833.50㎡・2階 148.92㎡）

設計主旨

この施設は一般的な木造住宅を造る場合と同じ「在来軸組工法」という構造で建設されています。ただし、福祉施設という性格上、安全に利用していただくために準耐火構造という防火上の制限を受けています。それでも可能な限り構造材を現して用いたり、手足に触れる部分の仕上げを木質化しながら、利用される皆さんが、木の持つ優しさ・暖かさに包まれ、そのたくましさや強さに守られながら、元気に活動したり穏やかに生活していただけることを想像しながら設計し丁寧に建設されました。



■企画設計監理
松竹建築設計事務所
松竹 昭彦

■構造設計
なな喜建築設計室
久野 奈穂子

■施工
株式会社坂下組



・・・2つの大きな特徴・・・

- 木造でありながら屋根はRC
第1種住居専用住宅地域に建つために大きくなりがちな屋根を平たく低くし、周囲への圧迫感を軽減しています。
- 地中熱を利用した蓄熱床暖房システム
地中の一定の温度環境を床下に蓄熱し室内へも循環させる温熱環境を採用。

